

自己改革取組宣言

J A福岡大城は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標として自己改革に取り組んでいます。

協同組合とは、組合員一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いを叶えていく組織です。

J Aは、農業者が組織する協同組合です。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農畜産物の販売や信用、共済、購買などの様々な事業を総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方も、地域農業の発展や地域づくり、食を通じた地域農業の応援団として、准組合員に加入いただいています。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、J Aの総合事業を通じて、地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。

J A福岡大城はこれからも、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの対話を大切にしながら、総合事業の強みを活かして、「地域に必要とされるJ A」であり続けます。

以上、宣言します。

令和元年 6月26日

J A福岡大城 第18回通常総代会

1. 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」にかかる取り組み

(1) 新規就農者支援の強化

- 就農相談をはじめ、部会への加入と技術研修の受け入れ農家の斡旋に取り組みます。
- 補助事業によるハウス等の施設導入と融資について相談から実行までの支援を行います。

(2) 担い手支援活動担当者（TAC）によるニーズに対応した相談体制の構築

- 担い手へ出向き、情報案内と意見要望の集約を行います。
- 各部門（本店・支店）が連携し、総合事業により担い手をサポートします。

(3) 肥料の銘柄集約による価格の引き下げ

- 県下JAでの水稲基肥一発肥料の銘柄集約、包装袋の統一により価格低減を目指します。
- 予約注文の手法の検討を行います。

2. 営農指導事業の主な取り組みと営農指導事業に要する経費の総額

当JAの営農指導事業の主な取り組み（計画）は次のとおりです。

- (1) 第四次農業振興計画にもとづき、生産振興を図ります。
- (2) 農家個々の経営に即した農業経営管理支援と生産販売指導に取り組みます。
- (3) 実需者のニーズに対応した生産と販売強化に取り組みます。

なお、営農指導事業にかかる経費の総額は、平成30年度実績で30,740千円となっています。

